

2021年10月1日

冠動脈疾患（急性心筋梗塞・狭心症）にて治療を受け、心臓MRIを受けられた患者さんへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2012年1月～2024年12月の間に、冠動脈疾患（急性心筋梗塞・狭心症）にて治療を受け、かつ非造影T1強調核磁気共鳴画像法(MRI)による冠動脈硬化評価を行なった患者さん

【研究課題名】非造影T1強調核磁気共鳴画像法による冠動脈プラーク性状評価を用いた心血管事故2次予防法を開発するための多施設登録研究

【研究責任者】国立循環器病研究センター 心臓血管内科 医長 浅海 泰栄

【研究の目的】MRI画像による冠動脈硬化評価に基づいた冠動脈疾患二次予防法を開発するため。

【利用する診療情報】

治療診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、心電図、CT画像、MRI画像、冠動脈造影検査および冠動脈血流検査所見、心臓機能、採血（コレステロール、心不全指標、炎症指標、HbA1c、心筋逸脱酵素、腎臓機能）、冠血行再建術情報、転記（死亡、心筋梗塞、再度の冠血行再建術の有無）

下記の施設より匿名化された上記の情報および画像提供を受け、共同で研究を進めます。

- ・ 主な共同研究機関及び研究責任者
- 1. 筑波大学附属病院 循環器内科 星智也
- 2. 新古賀病院 循環器内科 川崎友裕
- 3. 獨協医科大学 循環器内科 井上晃男、金谷智明
- 4. 愛媛県立今治病院 循環器内科 大下晃

また、冠動脈CT画像データを匿名化した上で、下記の委託業者に送り、冠動脈の血流量(冠血流予備能)解析を行います。

Heart Flow 社 米国カリフォルニア州レッドウッド市。代表者: Dana G Mead.

【研究期間】研究許可日より2026年6月30日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公

表す際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

この研究で得られた情報を「非造影核磁気共鳴画像法（MRI）を用いた 冠動脈インターベンション周術期心筋障害予測法の定量化に関する研究（M30-076）」という研究において二次利用します。また、将来他の研究においても二次利用する可能性があります。M30-076 での二次利用について、その他に二次利用する場合についても、研究倫理審査委員会での審議を経て、研究機関の長の許可を受けて実施されます。二次利用する際に文書を公開する場合は、国立循環器病研究センター 公式サイト（<http://www.ncvc.go.jp>）の「実施中の臨床研究」ないしは共同研究機関のホームページに掲示いたします。

【問合せ先】 国立循環器病研究センター 心臓血管内科 担当医師 浅海 泰栄
電話 06-6170-1070(代表)